

世田谷・生活者ネットワーク

# 田中みち子

女性や子どもが  
生きやすい社会に!



## Profile-プロフィール-

- 1966年 栃木県生まれ
  - 1984年 作新学院高等学部英進科卒業
  - 1989年 武蔵野女子大学文学部卒業 (現武蔵野大学)
  - 1990年~1996年 リクルートグループ勤務
  - 2013年 カラーとハーブのサロンオープン  
パーソナルカラー診断  
アフリカ支援のNGO活動  
「愛と命の尊さを考える会」主宰
  - 2015年 世田谷区議会議員 初当選  
福祉保健常任委員会、  
環境・空き家等対策特別委員会  
区議団政調会長
  - 2017年 区民生活常任委員会、災害・防犯・オウム  
対策等特別委員会 区議団幹事長
- 【資格】 中学校・高等学校教諭、衛生管理者、  
パーソナルカラーリスト、ヘルパー2級  
【趣味】 講談 【家族構成】 夫、子ども2人、犬1匹

私は議員になる前から、紛争に苦しむアフリカの人々を支援するNGO活動や、発達障がい者への支援、乳児院でのボランティアなど、未来を担う子どもたちが安心して育つための環境を守る活動を続けてきました。

一見豊かに見える世田谷でも、困難な家庭環境にある子どもが少なくないことを知りました。子ども食堂の運営に関わり、地域全体で子どもを守り育む社会を実現するため取り組みを進めています。

また、社会的養護が必要な子どものほとんどが施設養育であることから、子どもの最善の利益を考え、妊娠中の女性への支援と同時に、「子どもが家庭で育つ権利」が保障される養育縁組制度や里親制度の相談・援助の充実を訴えて活動してまいります。

田中 みち子

## 3 生活者ネットワーク つのルール

### ① 議員は交代制 (ローテーション)

議員は最長でも3期(12年)で交代し、議員を職業化、特権化しません。

### ② 議員報酬は市民の 政治活動資金に

議員報酬に応じた寄付を行い、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは全て公開します。

### ③ 選挙はカンパと ボランティアで

みんなでお金(カンパ)と知恵や労力(ボランティア)を出し合い選挙を行います。

生活者ネットワークは、東京の地域政党として30年以上の活動を続けています。東京を「生活のまち」にするため、市民とともに政治を変えていきます。

# 田中みち子

世田谷区議会議員



## ひとりにしない子育て・介護

世田谷・生活者ネットワーク田中みち子の活動を紹介します。

# 田中みち子の4年間の活動

世田谷・生活者ネットワーク

## 児童虐待ゼロに向けて



子ども虐待による痛ましい事件が後を絶ちません。地域の子ども家庭支援センターと児童相談所が一体となり、子どもの権利の視点に立った児童保護が実現できるよう、区立の児童相談所の設置を求めています。2020年開設に向けた準備が進んでいます。

## 防災まち歩きで地域を点検



大阪の地震で、学校のブロック塀の下敷きになって、通学途中の女兒が死亡しました。住宅密集地や狹隘道路の多い世田谷区では、公共施設だけではなく、個人や民有地も対象として点検すべきです。生活者ネットワークでは実際にまち歩きをして、安全確認をしました。



市民とともに防災まち歩き

世田谷・生活者ネットワークが実現したこと

## 認知症サポーター養成講座を地域で開催



85歳以上の4人に1人が認知症の症状があるといわれています。認知症を正しく理解し、本人やその家族を見守り、支援する体制があれば、心強いものです。生活者ネットワークは認知症サポーター養成講座を地域で開催し、理解する人を増やしています。



サポーターを増やして安心なまちに

## 住み開きで高齢者の住まいを変える

一人暮らし高齢者と空き家の増加が進んでいます。高齢者の孤立防止と所有する資産の社会的な活用を同時に叶える「住み開き」が、課題解決の一つです。自宅を地域に開放したり、空き部屋を子ども・高齢者・障がい者の居場所や「デイサービス」などに活用することをもっと進めていきます。



## 香害を引き起こす化学物質を見直す



柔軟剤や消臭除菌スプレーなど香料の入った日用品が増え、他人の衣服に付着した残り香によってめまいや頭痛、吐き気などの症状を訴える人が増えています。公共施設での対応を進め、学校でも資料を配布し、保護者にも周知することになりました。



『香害』学習会を開催

## プラスチックごみを減らす！



マイクロプラスチックによる海洋汚染や、途上国での廃プラスチック受け入れ停止が報告される中、先進各国でプラスチックストローさえ使用禁止の方向です。世田谷区ではプラスチックを燃えるゴミとして処理しており、減量につながりません。分別と使用抑制への関心を高める努力を続けていきます。

- ✓ 懸案の「男女共同参画条例」制定
- ✓ 障がい者や高齢者、妊産婦など災害時避難行動要援護者への支援
- ✓ 女性の防災リーダーの育成
- ✓ 災害時用液体ミルクの生産解禁へ
- ✓ アスベスト成形板の届け出の義務化
- ✓ ごみカレンダーの配布改善
- ✓ 工事の看板にアスベストの詳細表示
- ✓ 通学路のブロック塀撤去進む
- ✓ 子ども食堂の開設促進
- ✓ 世田谷清掃工場のガス化溶融炉は廃炉へ
- ✓ 川場村や長野県でつくられた自然エネルギーを区内で活用